

高新彦
罗世杰◎主编

古今名医 儿科医案赏析

GUJIN MINGYI
ERKE YIAN
SHANGXI



人民军医出版社

PEOPLE'S MILITARY MEDICAL PRESS

古今名医儿科医案赏析

GUJIN MINGYI ERKE YIAN SHANGXI

主 编 高新彦 罗世杰
副主编 张宝莉 陈爱明 张 玲
编 者 (以姓氏笔画为序)
王 昕 芮阿智 严西昌
张 玲 张宝莉 陈爱明
武俊英 罗世杰 罗永锋
高新彦

 人民军医出版社

PEOPLE'S MILITARY MEDICAL PRESS

北 京

图书在版编目(CIP)数据

古今名医儿科医案赏析/高新彦,罗世杰主编. —北京:人民军医出版社,2008.11

ISBN 978-7-5091-2114-6

I. 古… II. ①高…②罗… III. 中医儿科学—医案—汇编
IV. R272

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2008)第 152928 号

策划编辑:杨磊石 文字编辑:蒲晓锋 责任审读:黄栩兵
出 版 人:齐学进

出版发行:人民军医出版社 经销:新华书店

通信地址:北京市 100036 信箱 188 分箱 邮编:100036

质量反馈电话:(010)51927270;(010)51927283

邮购电话:(010)51927252

策划编辑电话:(010)51927292

网址:www.pmmp.com.cn

印刷:潮河印业有限公司 装订:京兰装订有限公司

开本:850mm×1168mm 1/32

印张:8.25 字数:203 千字

版、印次:2008 年 11 月第 1 版第 1 次印刷

印数:0001~4500

定价:22.00 元

版权所有 侵权必究

购买本社图书,凡有缺、倒、脱页者,本社负责调换

内 容 提 要

本书由中医学院专家编写,共8章。第一章阐述了医案的概念、作用,儿科医案发展史及学习研究医案的方法;后7章精选了古今著名医家180余例儿科疾病医案,按新生儿疾病、传染性疾病、肺系疾病、脾胃疾病、心肝疾病、肾脑疾病和儿科其他疾病分类编排,涉及常见病证60余种。每案包括病史、辨证、诊治经过及详细评述,重点指出医案的精要之处,揭示名医独特的学术思想,知常达变的诊治技巧和遣方用药特色。本书是学习中医儿科学诊治经验、提高诊疗水平很有价值的参考书,适于中青年儿科医师、基层全科医师、中医院校师生和自学中医者阅读参考。

前 言

著名中医学家邓铁涛教授说过：中医是中华文化的瑰宝，亡了自己的文化比亡国更惨。中医不是落后了，而是太超前了。笔者颇有同感。

中国医药学源远流长，博大精深。它是中国历史长河里的一颗璀璨明珠，为华夏民族的繁衍昌盛作出了巨大的贡献。中医药之所以历经数千年而不衰，至今仍显示出强大的生命力和无可比拟的广阔前景，其根本原因在于有可靠的临床实效性，而医案是中医临床实效性的集中体现。

中国传统医学很重要的一个特点是其颇具经验医学特点，而这一特点在医案中得以充分体现。中医医案是历代医家临床实践的产物，是任何人不可抹杀、不可忽视、不得不承认的铁一般的事实。巴甫洛夫说过：“事实就是科学家的空气，没有事实，你们永远不能飞腾起来。”

中医医案是历代医家一桩桩活生生的救死扶伤的临床事实，它不是在尸体上的实验研究，而是在大量的活体上所做的直接的人体试验观察，因而具有真实性、生动性、科学性、感人性特点。医案是医者诊治疾病思维历程的表现形式，是临床辨证论治过程的记录，是中医理法方药综合应用的具体反映形式，是历代医家临床实践经验的结晶。近代著名学者章太炎说：“中医之成绩，医案最

著。”因此,古往今来,业医者十分重视对医案的总结记述;习医者无不从历代医案中获取营养和启迪思维;中医教育学家也把医案作为考核评判学生中医理论修养和临床医疗水平的重要指标;中医科研工作者也将医案作为研究对象和素材。在继承创新振兴中医的今天,整理和研究历代医案具有十分重要的意义。

中医儿科学是中医学的重要临床学科,数千年来,扁鹊、钱乙、刘昉、万全等一代代儿科医家通过大量的临床实践积累了丰富的临床经验,同时也给后人留下了许多宝贵的临床验案,为儿科学的发展作出了巨大的贡献。为了总结挖掘和研究古今名医儿科医案,我们在搜集前贤医案的基础上,编写了这本《古今名医儿科医案赏析》。全书精选古今儿科医家的 182 个医案,涉及儿科常见病 64 种,具有较强的学术研究和临床应用价值。

由于收集资料有限,编写时难免挂一漏万,不足之处恳请前辈和同道批评指正。

高新彦 罗世杰

2007 年 8 月 18 日

目 录

第一章 医案概论

- 一、中医医案的概念、意义和作用 (1)
 - (一) 医案的概念 (1)
 - (二) 医案的意义和作用 (2)
- 二、中医儿科医案发展史略 (13)
 - (一) 先秦、两汉时期儿科医案概况 (13)
 - (二) 魏、晋、隋、唐时期儿科医案概况 (14)
 - (三) 宋、金、元时期儿科医案概况 (15)
 - (四) 明、清时期儿科医案概况 (16)
 - (五) 近、现代儿科医案概况 (19)
- 三、中医医案的常见体例类型研究 (20)
 - (一) 全面记述疾病治疗过程, 较少议论者 (20)
 - (二) 详细记述辨证论治经过, 夹叙夹议者 ... (21)
 - (三) 先述病证名称, 后载证治经过和辨证论治心法者 (21)
 - (四) 先述症状, 后载证治经过和辨证论治心法者 (22)
 - (五) 先载脉象, 后载证治经过和辨证论治心法者 (22)
 - (六) 先述病因, 后载证治经过和辨证论治心法者 (23)
 - (七) 先指出病机, 后载证治经过和辨证论治心法者 (24)
 - (八) 先强调体质, 后载证治经过和辨证论治心法者 (25)
 - (九) 突出辨治要点, 旨在启人心思者 ... (26)



(十)重阐医理,以案阐
理者 (27)

(十一)形象比喻,深入
浅出者 (27)

(十二)廖廖数语,突现
主旨者 (28)

(十三)诗词骈文,皆成
医案者 (28)

(十四)突出中医,衷中参
西者 (29)

四、怎样学习运用古今名
医医案 (31)

(一)阅读和理解医案的
窍门 (31)

(二)运用和研究医案的
方法 (39)

第二章 新生儿疾病

一、脐风 (42)

万全医案 (42)

二、胎毒 (43)

万全医案 (43)

三、赤游丹 (43)

(一)薛己医案 (43)

(二)万全医案 (44)

四、新生儿缺氧缺血性脑病
..... (44)

苗晋医案 (44)

第三章 传染病

一、麻疹 (46)

(一)徐小圃医案 (46)

(二)董廷瑶医案 (47)

(三)王伯岳医案 (48)

(四)王静安医案 (49)

二、水痘 (51)

(一)刘弼臣医案 (51)

(二)孙谨臣医案 (52)

三、痧腮 (52)

(一)董廷瑶医案 (52)

(二)王鹏飞医案 (53)

四、暑温 (54)

(一)王伯岳医案 (54)

(二)董廷瑶医案 (56)

(三)张奇文医案 (57)

五、病毒性脑炎 (58)

(一)马献图医案 (58)

(二)王霞芳医案 (60)

六、痢疾 (62)

(一)张锡纯医案 (62)

(二)董廷瑶医案 (63)

七、黄疸 (65)

(一)江育仁医案 (65)

(二)王静安医案 (67)



(三)董廷瑶医案 (68)

(四)李少川医案 (69)

第四章 肺系疾病

一、感冒..... (71)

(四)刘弼臣医案 (85)

(一)钱乙医案 (71)

(五)孙远岭医案 (86)

(二)王鹏飞医案 (72)

(六)王霞芳医案 (88)

(三)王霞芳医案 (73)

五、咳嗽..... (88)

(四)张士卿医案 (74)

(一)钱乙医案 (88)

二、乳蛾..... (75)

(二)薛己医案 (89)

(一)徐小圃医案 (75)

(三)刘弼臣医案 (89)

(二)王静安医案 (76)

(四)王静安医案 (90)

(三)刁本恕医案 (76)

(五)王烈医案 (91)

三、肺炎喘嗽..... (78)

(六)王霞芳医案 (92)

(一)江育仁医案 (78)

六、反复呼吸道感染..... (93)

(二)董廷瑶医案 (79)

(一)刘弼臣医案 (93)

(三)刘弼臣医案 (80)

(二)时毓民医案 (94)

四、哮喘..... (82)

(三)王力宁医案 (95)

(一)钱乙医案 (82)

七、特发性肺含铁血黄素

(二)王烈医案 (83)

沉着症..... (96)

(三)李学耕医案 (84)

刘弼臣医案 (96)

第五章 脾胃疾病

一、胃炎..... (98)

(二)李少川医案..... (103)

(一)时毓民医案 (98)

(三)午雪峤医案..... (103)

(二)王静安医案 (99)

三、食积 (104)

(三)汪受传医案..... (100)

万全医案..... (104)

(四)何世英医案..... (101)

四、疳证 (105)

二、呕吐 (102)

(一)时毓民医案..... (105)

(一)刘弼臣医案..... (102)

(二)王伯岳医案..... (106)



(三) 午雪峤医案····· (107)	(一) 王烈医案····· (122)
五、胃柿石症····· (108)	(二) 王鹏飞医案····· (124)
刘韵远医案····· (108)	十、贫血····· (126)
六、口疮····· (110)	(一) 黎炳南医案····· (126)
(一) 王静安医案····· (110)	(二) 王烈医案····· (126)
(二) 马献图医案····· (110)	(三) 王力宁医案····· (128)
七、腹痛····· (111)	十一、肠套叠····· (129)
(一) 董廷瑶医案····· (111)	董廷瑶医案····· (129)
(二) 江育仁医案····· (112)	十二、先天性巨结肠····· (129)
(三) 王静安医案····· (113)	(一) 刘韵远医案····· (129)
(四) 王鹏飞医案····· (113)	(二) 马献图医案····· (130)
八、泄泻····· (116)	十三、厌食····· (131)
(一) 徐小圃医案····· (116)	(一) 万全医案····· (131)
(二) 董廷瑶医案····· (116)	(二) 薛己医案····· (132)
(三) 黎炳南医案····· (117)	(三) 王鹏飞医案····· (132)
(四) 刘弼臣医案····· (118)	(四) 董廷瑶医案····· (133)
(五) 陈昭定医案····· (119)	(五) 刘弼臣医案····· (135)
(六) 王霞芳医案····· (121)	(六) 王霞芳医案····· (136)
(七) 张士卿医案····· (122)	(七) 张士卿医案····· (137)
九、便秘····· (122)	(八) 刁本恕医案····· (137)

第六章 心肝疾病

一、病毒性心肌炎····· (139)	(一) 钱乙医案····· (145)
(一) 董廷瑶医案····· (139)	(二) 江育仁医案····· (146)
(二) 李少川医案····· (140)	(三) 李少川医案····· (147)
(三) 刘弼臣医案····· (140)	三、慢惊风····· (148)
(四) 王静安医案····· (142)	(一) 钱乙医案····· (148)
(五) 张士卿医案····· (144)	(二) 陈复正医案····· (149)
二、急惊风····· (145)	(三) 张锡纯医案····· (150)



(四)李少川医案····· (151)	(五)马融医案····· (161)
四、注意力缺陷多动症 ····· (152)	七、抽动一秽语综合征 ····· (162)
(一)李少川医案····· (152)	(一)刘弼臣医案····· (162)
(二)张士卿医案····· (153)	(二)欧正武医案····· (164)
五、儿童惊恐症 ····· (155)	(三)汪受传医案····· (165)
(一)王静安医案····· (155)	(四)王霞芳医案····· (165)
(二)王烈医案····· (156)	(五)马融医案····· (167)
六、癫痫 ····· (157)	八、汗证 ····· (168)
(一)曾世荣医案····· (157)	(一)钱乙医案····· (168)
(二)董廷瑶医案····· (157)	(二)江育仁医案····· (168)
(三)王烈医案····· (159)	(三)时毓民医案····· (169)
(四)汪受传医案····· (160)	(四)孙远岭医案····· (170)

第七章 肾系与脑疾病

一、急性肾小球肾炎 ··· (171)	(五)朱锦善医案····· (186)
(一)董廷瑶医案····· (171)	四、水肿 ····· (188)
(二)刘弼臣医案····· (172)	(一)张从正医案····· (188)
(三)王伯岳医案····· (173)	(二)万全医案····· (189)
(四)李少川医案····· (174)	五、遗尿 ····· (190)
(五)虞坚尔医案····· (175)	(一)江育仁医案····· (190)
二、紫癜性肾炎 ····· (177)	(二)刘弼臣医案····· (191)
(一)丁樱医案····· (177)	(三)王静安医案····· (192)
(二)时毓民医案····· (179)	(四)汪受传医案····· (192)
三、肾病综合征 ····· (180)	六、五迟五软 ····· (193)
(一)董廷瑶医案····· (180)	(一)薛铠医案····· (193)
(二)刘弼臣医案····· (181)	(二)王静安医案····· (194)
(三)王烈医案····· (182)	七、凶陷 ····· (195)
(四)徐荣谦医案····· (184)	薛铠医案····· (195)



- 八、解颅 (195)
 薛己医案 (195)
- 九、性早熟 (196)
 (一)王静安医案 (196)
 (二)张奇文医案 (197)
- 十、脑积水 (199)
 (一)刘弼臣医案 (199)
 (二)王静安医案 (200)
 (三)汪受传医案 (201)
- 十一、脑瘫 (202)
 (一)董廷瑶医案 (202)
 (二)王静安医案 (203)
- 十二、脑发育不良 (204)
 董廷瑶医案 (204)
- 十三、睾丸鞘膜积液 ... (205)
 (一)李少川医案 (205)
 (二)刘弼臣医案 (207)
 (三)王静安医案 (207)
 (四)刘韵远医案 (208)
- 十四、淋证 (209)
 (一)王静安医案 (209)
 (二)王烈医案 (210)
- 十五、佝偻病 (212)
 (一)江育仁医案 (212)
 (二)刘韵远医案 (213)
- 十六、植物人 (214)
 刘弼臣医案 (214)

第八章 其他疾病

- 一、发热 (217)
 (一)钱乙医案 (217)
 (二)王静安医案 (218)
 (三)张士卿医案 (218)
 (四)王鹏飞医案 (220)
 (五)王烈医案 (220)
 (六)丁樱医案 (221)
- 二、紫癜 (223)
 (一)董廷瑶医案 (223)
 (二)刘弼臣医案 (223)
 (三)王鹏飞医案 (225)
 (四)陈昭定医案 (226)
 (五)张士卿医案 (227)
- (六)虞坚尔医案 (228)
- 三、皮肤黏膜淋巴结综合
 征 (229)
 (一)刘弼臣医案 (229)
 (二)时毓民医案 (230)
 (三)陈昭定医案 (232)
- 四、湿疹 (232)
 (一)王静安医案 (232)
 (二)马献图医案 (233)
 (三)虞坚尔医案 (234)
- 五、痿证 (235)
 (一)董廷瑶医案 (235)
 (二)王静安医案 (235)



六、班替综合征	(238)	(一)刘弼臣医案.....	(242)
陈昭定医案.....	(238)	(二)王霞芳医案.....	(243)
七、神经母细胞瘤	(240)	九、鼻衄	(244)
江育仁医案.....	(240)	王静安医案.....	(244)
八、情感交叉摩擦症 ...	(242)		
附录 A 旧制药用容量、重量、衡量换算			(246)
附录 B 古方中特殊剂量换算法			(248)

第一章 医案概论

一、中医医案的概念、意义和作用

(一) 医案的概念

医案,最早称为诊籍,又称脉案、方案,现亦称病案。医案是中医临床实践的记录,是由医者将病人的病因、症状、脉象、舌象、病机、转归、治则、治法、注意事项以及病人的体质等作概括简要地记述与辨证分析,同时录下处方药物名称、剂量、炮制方法、服用方法等处理方案,从而形成的文字资料。

关于医案的概念,《简明中医辞典》修订本认为“即病案”,《中医大辞典》称其为“医生诊治病证的记录,又叫病案”。《辞海》则云:“中医临床实践的记录。医案体现了理法方药的具体运用。”

近贤赵守真说:“医案,乃临床经验之记实,非借以逞才华、尚浮夸也。盖病情变化,隐微曲折,错综复杂,全资医者慎思、明辨、审问之精详,曲体其清,洞悉病服何药而剧,更何药而轻,终以何方而获安全。叙之方案,揆合法度,俾读之者俨然身临其证,可以启灵机、资参证,融化以为己用。”

医案实质上是医者诊治疾病思维历程的表达形式,是临床辨证论治过程的记录,是中医理法方药综合应用的具体反映形式,是历代前贤同疾病作斗争的经验结晶。许多名家医案非并一份简单的诊疗纪实,也不同于一般的病历记录,而是取材于大量病案中的验案总结,为带有浓厚学术借鉴性的论文。它能重点反映各位医家的临床经验和学术特色,启迪人们的思维,从中汲取精华,其中



许多临床见解和实际治验是一般方书、论著所不易体现的。好的医案,往往能阐发医家的心法和创意,成为医学发展的“奠基石”。

(二)医案的意义和作用

近代著名学者章太炎指出:“中医之成绩,医案最著。”清代医家方耕霞说“医之有方案,犹名法家之有例案,文章家之有试牍。”古往今来,业医者十分重视对医案的总结、记述;习医者无不从历代医案中获取营养和启迪思维;中医教育学家则将医案作为考核评判学生中医理论修养和临床医疗水平的重要指标;中医科研工作者也将医案作为研究对象和素材。

医案在中医学的继承和发展中占有十分重要的地位,在中医临床、教学及科研中具有特殊的意义和作用,概括起来其主要体现在以下 10 个方面。

1. 医案极大地蕴藏着祖国医学遗产中的宝贵财富 近代医学家恽铁樵在《清代名医医案大全·序》中说:“我国汗牛充栋之医书,其真实价值不在议论而在方药,议论多空谈,药效乃事实,故选刻医案乃现在切要之图。”

中国医学历史悠久,历代积累的医案数量相当可观。从先秦、两汉伊始,迄今数千年,医案记载越来越多。据统计,从有医案记载开始至清代末年,累积医案达 2 万余则;清末至近代,名医医案更是数以万计。从清代中叶至清末,医案专著就有 150 多部,仅《名医类案》与《续名医类案》2 书,就收集清以前名医佳案 8 千则。

可以说,古今许多名医寝馈岐黄,将其于医道三折肱之甘苦,记入医案之中。更有叶天士、岳美中等大临床家,他们毕生忙于诊务,无暇著述,他们的临床经验,多由其门人及后学搜集整理为医案书籍出版,为我们留下了十分宝贵的遗产。清代名医何鸿舫的一页处方,日本人愿以高价收存,从某种意义上说,医案比中医理论性著作的价值更大。因此,有学者认为“读书不如读案”。

2. 医案集中记载了活生生的救死扶伤的临床事实 莎士比亚的杰出剧作《哈姆雷特》中有这样一句名言:“事实总会升起到人



们的眼前,即使用全世界的泥土压住它也是枉然。”巴甫洛夫认为:“事实就是科学家的空气,没有事实,你们永远不能飞腾起来。”

中医医案是任何人不可抹杀、不可忽视、不得不承认的铁一般的事实。中国传统医学很重要的一个特点是其颇具经验医学特色,而这一特点在医案中得以充分体现。

中医医案是历代医家一桩桩活生生的救死扶伤的临床事实,它不是在尸体上的实验研究,而是在大量的活体上所做的直接的人体试验观察,因而具有真实性、生动性、科学性、感人性等特点。

例如,清朝末年,一位英国医生患呕吐证,“屡屡吐,绝食者久矣”,邀请了日本医生和美国医生共同为之治疗,其结果是“协力治疗之,呕吐卒不止”。当时已认为患者是不起之人,遂求盐山名医张锡纯“一决其生死”。经过详细诊视之后,张氏说:“余有一策,试姑行之。”即用张氏自制的半夏加茯苓生姜,“一二服后奇效忽显,数日竟回复原有之康健”。张锡纯技高一筹,使得“东西洋大夫”赞叹不已,敬佩至极。

凤凰卫视著名主持人刘海若在英国车祸昏迷后,在北京宣武医院经中西医结合治疗,得以康复,使世人震叹,其中中医药、针灸之功不可灭也。

3. 医案综合体现了中医各学科的知识结晶 中医医案具有综合性的特点。正如秦伯未说:“合病理、治疗于一,而融会贯通,卓然成一家言,为后世法者,厥惟医案。”中医医案汇集医者中医理论知识、中医诊断方法、中药方剂学、中医临床学、中医思维方法等方面的知识和技能于一身,是医者中医学及相关学科知识的综合运用的临床结晶。中医医案多系理、法、方、药俱备,每一案例可视为一个完整的辨证论治的范例。

孟子有云:“梓匠舆轮,能与人规矩,不能与人巧。”中医之基础理论犹规矩也,临床应用之圆机活法犹巧也。基础理论是对临证高度的概括,因而显得笼统抽象。学过中医,初涉临床的医生,往往感到病证千变万化,几乎少有像书本讲的那么规范,症状也不像



书本描述的那么典型。因此,人们渴望能学到随证化裁,切合实用的临床治法和医疗经验,使中医药理论切于临床实用。那么,古今名医医案,大有助于对基础理论的学习及应用,加深我们对辨证论治过程中每一个环节的认识和理解。

比如,异病同治是中医学的基本理论,临床怎样运用?通过医案最能反映出来。这里列举张锡纯所治两例危急重症,均重用山药而治愈案,加以说明。

张氏曾治“一妇人,产后十余日,大喘大汗,身热劳嗽,医者用黄芪、熟地、白芍等药汗出愈多。后愚诊视,脉甚虚弱,数至七至。审证论脉,似在不治。俾其急用生山药六两,煮汁徐徐饮之,饮完添水重煮,一昼夜所饮之水,皆取于山药中。翌日又换山药六两,仍如此煮饮之。三日后诸病皆愈”。

张氏又治“一人,年四十余,得温病十余日,外感之火已消十之八九,大便忽然滑下,喘息急促,且有烦渴之意。其脉甚虚,两尺微按即无。亦急用生山药六两,煎汁两大碗,徐徐温饮下,以之当茶,饮完煎渣再饮。两日共用山药十八两,喘与烦渴皆愈,大便亦不滑泻”。

上述两案中,前案为产后气脱、气不摄津之大喘大汗症;后案则为温病后期气脱之大便失禁、喘促之症。面临危急重症,张氏单用大量山药,取其效专用宏、益气摄纳之效,从而力挽狂澜。其辨证之准确,用药之精当,反映了张氏深厚的理论功底和独特的用药经验,这是一般教科书难以学到的。中医异病同治的理论,被张锡纯在临床运用的淋漓尽致。可见,医案常集医理、药理和临床辨证思维于一身,是医者中医各学科及相关学科知识的集中体现。

4. 医案充分反映了名医辨证论治和知常达变的心法 清代名医俞震在《古今医案按·自叙》中说:“闻之名医能审一病之变与数病之变,而曲折以赴之,操纵规矩之中,神明于规矩之外,靡不随手而应,始信法有尽,而用法者之巧无尽也。成案甚多,医之法在是,法之巧亦在是,尽可揣摩。”张山雷在其所编讲义《古今医案评